

デンヨーとニシハツ合同内覧会を開催



超低騒音型の電源車 DCA-200SGC-I

デンヨー株式会社（白鳥昌一社長）と西日本発電機株式会社（有満文俊社長）は5月23日～24日、デンヨー九州営業所で「合同内覧会2017in九州」を開催しました。Denyoグループ製品の顧客、販売店、原動機などの取引会社を招いて、超低騒音型の「移動電源車」や、国内初の常用認証品「常用LPガス発電装置」、「防災用自家発電装置」、「非常用自家発電装置」など実機を披露しました。

コマツ製の超低騒音型ディーゼルエンジンを搭載した、**移動電源車「DCA-200SGC-I」**。出力は三相110kVA（60Hz）。燃料は軽油（460L）。騒音値は73dB。イベント用等の電源として幅広い用途に対応しています。

災害時に復旧の早いLPガス燃料を使用する、**常用LPガス発電装置「LLG-35US」**。常用の認証品。出力は三



電源車の操作パネル(110kVA×2台)

相35kVA（60Hz）。燃料はLPガス。騒音値は62dB。使用電力のピークカット対策やBCP（事業継続計画）対策に対応しています。日産自動車製ディーゼル搭載。

始動時に黒煙がほとんど出ないコマツ製の黒煙極小ディーゼルエンジンを採用した、**超低騒音型の防災用自家発電装置「ニシハツ型式PX-400KSR(BB)／デンヨー型式DCA-400SSGF」**。防災用の認証品。出力は400kVA（60Hz）。燃料は軽油。騒音値は75dB。自動保守運転回路を標準装備し、燃料漏れを防ぐ防油堤構造を採用しています。

移動式の次世代型サイマルジェネレータ「TLG-8LSK-D」。可搬形の発電装置。出力は三相8kVA。燃料は軽油。騒音値は63dB。地域住民への燃料供給体制を強化するために、自家発電装置の整備を進める住民拠点サー



内発協認証品常用LPガス発電装置 LLG-35US



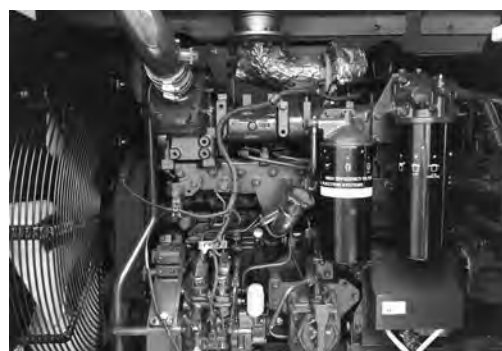
サイマルジェネレータ TLG-8LSK-D

ビスステーション（SS）向け製品。三相と単相それぞれ独立巻線方式を初めて採用し、三相4線式と単相3線式の同時出力が可能です。バッテリー充電器と車輪を標準装置し、軽トラックに積み込み可能です。クボタ製ディーゼル搭載。

問合せ先：デンヨー非常用発電機課（☎03-6861-2306）



内発協認証品防災用自家発電装置 PX-400KSR (BB)



コマツ製の黒煙極小ディーゼルエンジン